

# カナダの首都オタワに滞在して —多文化社会における政府の役割

橋本圭多 先生（法学部准教授・行政学）

日時

2024年12月17日(火)13:45～15:15(3限)

場所

ポートアイランド第1キャンパス(KPC1)  
B号館1階 B102講義室

メイプルリーフや雄大な自然——カナダと聞いて真っ先に思い浮かべた人も多いのではないのでしょうか。では、カナダの人々や社会についてはどうでしょう。おそらく、単一のイメージを思い浮かべるのは難しいかもしれません。それは、カナダが移民国家であり、日本よりも文化的に多様な社会であることと関係があります。

カナダの首都オタワに滞在して見えてきたのは、多様なバックグラウンドを持つ人たちによって構成される社会のダイナミズムでした。そこにはさまざまな摩擦があるものの、人々が社会の問題と向き合い歩み続ける姿勢から学ぶべきことがあると感じたのです。カナダでの経験を共有することで、みなさんが世界に関心を持つきっかけになればと思います。